

水稲・野菜の環境保全型農業の推進と地域の担い手育成に貢献 ～熊澤 宣明氏（愛知県一宮市）～

経営体の概要

平成24年

基幹作物：水稲、だいこん、かんしょ、
ねぎ、さといも

経営面積：36.9ha（うち水稲の部分受託20ha）

令和3年

基幹作物：水稲、だいこん、かんしょ、スイート
トコーン、さといも、アスパラガス

経営面積：25.4ha（うち水稲の部分受託4.5ha）

取組の経緯と経営転換のポイント等

昭和49年に経営者として就農した。平成10～18年に農業用水路の支線がパイプライン化され、田植え作業が円滑化し営農条件が向上した。農薬・化学肥料を低減して水稲や野菜を生産する環境保全型農業を実践し、主要全品目でエコファーマー認定を取得している。JA愛知西の組合長等を歴任し地域のリーダーとして、また「はつらつ農業塾」等の活動を通して、地域の担い手の育成・確保に取り組んでいる。

営農改善のポイント

①栽培技術の確立・向上

一宮市の事業を活用して一般家庭やスーパーの食品残渣等から作る堆肥の投入、有機質肥料の施用、マルチ栽培技術の導入等により、野菜栽培における農薬・化学肥料の低減を率先して実践しつつ、部会内で栽培技術を公開しエコファーマー認定の取得を推進している。また、レンゲと有機質肥料のみを利用する特別栽培米を生産しており、JA愛知西のブランド商品「特別栽培米」として販売されている。



熊澤 宣明氏



研修の様子

②担い手の育成・確保

地域農業の維持と発展のために若手専門農家を増やす必要があると考え、「一宮市農業塾」とその後継の「はつらつ農業塾」の発足と運営に多大に尽力している。特に「はつらつ農業塾」の発足においては、JAと市の話し合いを円滑化し、予算確保や活動内容の充実、活動規模の拡大に貢献した。農業塾の研修生を毎年2名ほど受け入れ、新たな担い手候補を育成している。また、新規就農希望者の相談を受け、農地の幹旋や農業機械の貸し出しなど、積極的に支援をしている。さらに、愛知水田農業経営者協会の会長、一宮農業士会会長、JA愛知西だいこん部会営農部会長等を歴任し、地域農業の牽引役として活躍することで、地域の担い手の育成・確保に取り組んでいる。

事業概要

事業種：国営総合農地防災事業

関係市町：岐阜県岐阜市外2市2町及び
愛知県名古屋市外12市5町

受益面積：10,139ha

事業期間：平成10年～令和9年

事業目的：農業用排水施設の機能回復

主要工事：頭首工改修1箇所 用水路改修 L=32.4km
排水路改修 L=27.3km

位置図



<問い合わせ先>

東海農政局
農村振興部農地整備課
課長補佐(競争力強化事業推進)・営農指導係
電話：052-223-4638

(令和3年度調査時点)